

現地派遣の働き人を募金で応援しよう



(左) 輪島市指定避難所での炊き出し(YMCA 同盟ホームページから) (右) 全リー研参加者の皆さん(国立岩手山青少年交流の家で)

千葉 YMCA ニュースボード

2024年6月1日 第297号

<https://www.chibaymca.net/>

能登被災地での YMCA 息長い支援の取り組み

日本 YMCA 同盟主導のもと、全国の YMCA が協力して被災地の支援に取り組んでいます。現在は主に避難所の受付業務をはじめ、食事や生活物資の仕分け、清掃作業、健康プログラムなどを担っています。

各地 YMCA が職員を交替で派遣するほか、ワイズメンズクラブ有志、クライマー(登山家)の団体からの協力など、現地の必要に応じた活動が展開されています。

避難所の縮小、仮設住宅への入居の進行に伴い、今後は居住者向けのコミュニティプログラムが大切になることでしょう。

援助活動に携わっている人々を思い、資金面で協力しましょう。

支援の募金にご協力を

*送金は振替:00190-3-10315 千葉 YMCA へ。通信欄に「能登」とご記入を。ほかに、銀行送金、センター窓口で受け付け、同盟 HP より直接送金することも可能です。募金期間 第2次募金は6月末までです。

この募金の用途は、

- ・輪島市指定避難所の運営支援
- ・富山県内に避難された方々への支援(富山 YMCA の行う英会話など子どもクラスへの参加助成、長期休業中のキャンプや心のケア等)

詳細は同盟の HP を参照ください。

◆YMCA リーダー研修相次ぐ

千葉 YMCA チャレンジファンドから支援を受け、ユースの育成、そして夏のキャンプに向け、準備を開始しています。

【第55回全国 Y リーダー研修会】

5月4~6日に盛岡 YMCA 主管によって開催され、全国の YMCA から総勢 122 名が集まりました。千葉から参加した2名のリーダーの声を紹介します。

*岸原光里(びすこ:大4)

全国リーダー研修会へ参加させていただきありがとうございました。研修会で得たものを千葉 YMCA に広げ、リーダー全員で千葉 YMCA の活動を盛り上げていきたいと思っています。

*中村聡志(ブル:大4)

研修会を通して全国のリーダーと交流することで自己の成長につながる貴重な体験ができました。学んだことを活かして千葉 YMCA のリーダーたちとより良い活動を作っていきたいです。

【北関東赤城プレキャンプ】

5月3~5日の日程で、ぐんま YMCA 赤城キャンプ場に、5つの YMCA から35名が集まりました。千葉 Yからは3名のリーダーと2名の OBOG がカウンセラーとして参加し、赤城の自然の中で他の YMCA のリーダーたちと交流しました。

いつもはリーダーとして参加するキャンプに、キャンパーとして参加し、同世代の仲間と過ごす時間に終始笑顔。“YMCA”のキャンプ体験としても素晴らしい時間になりました。

(引率職員 小林)

◆千葉 YMCA 定期総会

今年の定期総会は6月22日(土)午後開催します。この総会後半の「会員の集い」に、講師として梶原隆之氏(文京学院大学人間学部人間福祉学科教授)をお招きして、「ちょっと気になる子」を切り口に、「子どもたちの将来を考えた指導者の関わりとは、どうあるべきか」をお話いただきます。

梶原先生は、同大学の地域連携センター運営委員を務め、「エンタメパワー研究会」を担当されています。東京 YMCA 英語専門学校での学生指導の経歴もあり、バンド演奏でキャンプソングのリード、作曲もなされています。皆様ぜひこの総会(会員の集いは後半2時半ころから)にご出席ください。

◆協力会員の継続に感謝します

YMCA 運動の推進・発展には、会員皆様のご協力が欠かせません。今年度も倍旧のご支援をお願いします。

- 千葉センター 043-222-3811
 - 船橋地域デポ 047-425-6366
 - 千葉市少年自然の家 0475-35-1131
 - 千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701
 - 千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550
 - 千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376
- ニュースボード編集:青木一芳(理事)
メール kkaoki@myad.jp